

南方開發金庫法案委員會會議錄(速記)第七回

付託議案 南方開發金庫法案(政府提出) (第六號)

會議

昭和十七年一月三十日(金曜日)午前十時五十五分開議

出席委員左ノ如シ

- 委員長 前田房之助君
理事伊禮 肇君 理事鹽川 正藏君
理事高橋圓三郎君 理事最上 政三君
理事笠井 重治君 理事服部 岩吉君
理事富吉 榮二君

- 稲田 直道君 小笠原三九郎君
星 一君 小山 谷藏君
永田 良吉君 本田 義成君
松尾 四郎君 松本 忠雄君
松山常次郎君 山本 彥吉君
渡邊玉三郎君 岡崎 憲君
出席政府委員左ノ如シ

大藏次官 谷口 恒二君
大藏省理財局長 山住 克己君
大藏省爲替局長 原口 武夫君
大藏書記官 愛知 揆一君
本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ

南方開發金庫法案(政府提出)

○前田委員長 是ヨリ開會致シマス、質問ハ昨日ヲ以テ終了致シタノデアリマスガ、小山谷藏君ヨリ簡單ナル質問ヲ致シタイトノ申出ガアリマス、許可スルコトニ御異議ゴザイマセヌカ

〔異議ナシ〕ト呼ブ者アリ

○前田委員長 御異議ナシト認メマス

小山谷藏君

○小山(谷)委員 私ハ此ノ南方開發金庫ガ

第六類第三號 南方開發金庫法案委員會會議錄 第七回 昭和十七年一月三十日

新シイ共榮圈内デ大イニ活躍シヨウト云フ、此ノ金庫ノ設立法案ヲ審議スルコトヲ最モ愉快ニ且ツ光榮ニ存ズル者デゴザイマス、實ハ過日來豫算總會ノ方ニ出席シテ居リマシタカラ、此ノ重要法案ニ付キマシテ洵ニ意ケ勝チデアツタコトヲ此ノ機會ニ御詫ビ申上ゲ、簡單ナ質問ヲ御許シ願ヒタイト思ヒマス、問題ハ南方ノ開發經營ト云フコトト關聯シテ、私ニ番重大ダト思ヒ、サウシテ心配ニナル種ハ、思フニ此ノ皇軍ノ赫々タル武勳ニシテアノ廣域ニ互ル占領地域、若シクハ共榮圈内ノ、近キ將來ニ於ケル「インフレ」現象ト云フコトデアリマス、申スマデモナク皇軍ガ相當多額ノ戰費ヲ使フコトハ當然デアリマス、既ニオヒヒ本年度ダケデモ百八十億ト云フ龐大ナ戰費ニ協贊ヲ與ヘ、是ガ悉ク南方方面ヘ撒布サレルモノトハ思ヒマセヌケレドモ、相當額ノ戰費ガ撒布サレルコトハ固ヨリデアリマス、更ニ例ヘバ食糧問題ニ致シマシテモ、或ハ又我が國必需ノ所謂南方方面ニ豐富ニ存在致シマスル資源、換言スレバ、國防力強化、戰爭目的ノ完成ニ伴フ必需ノ多額ノ資源ト云フモノモ、是亦取入レナケレバナラスコトハ當然デアリマス、更ニ過日豫算總會ニ於テ企畫院總裁ヨリ言明サレタ所ニ依リマスルト、南方ニ現存シテ居リマスル例ヘバ錫ノ山デアルトカ、或ハ「ゴム」デアルトカ、更ニ蘭印方面ニ皇軍ノ威力ガ懸テ進出スルコトハ決マリ切ツタコトデ、既ニ其ノ一部ノ物ハ我が國ニマデ運バレルツアルト報道

サレテ居リマス、油ノ問題ニ致シマシテモ、其ノ他ノ問題ニ致シマシテモ、政府ノ説明ニ依リマス、是等ノ過剩物資ハ現地ニ於テ買取ツテ貯藏スル、斯ウ云フモノモアレダケノ大キナ生産ヲヤツテ居ルノデアリマスカラ、何トカシテヤラスト、其ノ仕事ニ從事シテ居ル人達ハ相當困ル、貯藏スルノデアル、ドノ程度ニ貯藏スルカト云フコトハ分リマセヌガ、ソレニ伴フ豫算面ダケヲ見テモ、是ハ恐ロシイ大キナ數字デアリマス、而シテ現地ニ於ケル經濟狀況ト云フモノハ、私ハ昨年ノ冬蘭印、佛印、「タイ」等ノ狀況モ一寸見テ參ツタノデアリマスケレドモ、其ノ經濟的實力ト云フモノハ、實ニ貧弱ナモノデアル、此ノ戰爭ニ伴フ皇軍ノ戰費ハ、只今列舉致シマシタヤウナモノノミラ考ヘテ見マシテモ、相當大キナ金ガソコニバラ撒カレル、是ガ數年續ク、「インフレ」ハ必然デス、ソコデ如何ニシテ此ノ「インフレ」問題ヲ防止スルカ、又假リニサウ云フヤウナ現象ガアリト豫想サレルナラバ、是ハ極メテ重大ナ問題デス、日本ノ兵隊サシハ強イ、世界的ニ威力ヲ示シテ居ル、而シテ政府ノ發表ヲ見マシテモ、軍票ハ歡迎サレテ居ル、支那ト全然其ノ趣キヲ異ニ致シマシテ、今日日本軍ノ進出シテ居ル各地域ニ於ケル諸民族ハ、多年英米ノ壓迫ノ爲ニ苦シミ披イテ來タノデアリマスカラ、此處ニ皇軍ガ進出シテ、此ノ壓迫ト搾取ヲ恣ニシテ來タ英米ニ一撃ヲ加ヘルト云フコトハ、彼等ハ感情的ニ喜ブコトハ當然デアル、其

ノ趣キハ支那トハ全然異ツテ居リマス、軍票ガ歡迎サレルト云フコトモ、蓋シ當然デアラウト思ハレルノデゴザイマス、併シ若シ「タバ」インフレガ氾濫致スト云フコトガアリマス、其ノ聲ハ一變シテ怨嗟ノ聲トナル、換言スレバ戰果ヲ没却スルト云フ危險ガ相當濃厚ニアルト思ハレルノデアリマス、ソコデ此ノ「インフレ」對策ヲドウスルカ、今ノ政府ハ此ノ大東亞戰爭ニ勝チ抜クト云フコトガ何ヨリモ大切ナコトデアアルガ、總理大臣ハ八割マデ自分ノ頭ハ、其ノコトニ集中シテ居ルノダト言ハレルノデアリマスガ、ソレト同様ノ重要性ノアル此ノ「インフレ」問題ヲ、ドウスルカト云フコトニ付テ政府トシテハ考ヘテ戴カナケレバナラス、其ノ對策如何ト云フコトニ付テ、ドレダケノ御研究ト御用意ヲ持ツテ居ラレルカ、實ハ此ノ問題ニ付テ昨日豫算總會デ一寸私ハ觸レタノデアリマス、所ガ元來言ヘバ何人ヲ其ノ局ニ當ラシテモ實ニ重大デアツテ、而シテ最モ困難ナ問題デアル、斯ウ云フ問題ニ專門ノ大藏大臣モ、商工大臣モ其處ニオ見エニナリマセヌ時デアツテ、アノ兵隊サンノ總理大臣ト、企畫院總裁ダケシカ居リマセヌデシタカラ、私ハ唯一言觸レタダケデ、政府ノ注意ヲ喚起シタニ止メテ置イタノデアリマス、丁度南方金庫法案ハ此ノ重大ナ問題ト密接ナ關聯ヲ持ツテ居リ、幸ヒニ練達堪能ノ大藏次官モ御見エニナツテ居リマスノデ、少シ是等ノ點ニ關シテ政府ノ所見ヲ御伺ヒヲ致シ、研究ヲモウ

少シ進メテ置キタイ、斯様ニ存ズル次第デアリマス

○谷口政府委員 南方地域ニ於キマシテハ、只今御話ニナリマシタヤウニ、皇軍ノ進出ニ依リマシテ、相當ノ國費ノ支出ガ其ノ諸地域ニ行ハレルト云フコトガアリマス、又資源ノ獲得ガ此處デ大イニ行ハレルト云フコトモ期待サレルノデアリマス、只今御話ニナリマシタヤウニ、其ノ地域ニ於キマシテ、通貨ト物資ノ兩方ノ均衡ノ状態ニ付テ、將來餘程注意ヲ拂ハナケレバナラナイト云フコトハ、全ク吾々モ左様ニ考ヘテ居ルノデアリマス、殊ニ最近其ノ地域ヲ御視察ニ相成リマシタ實感カラシマシテ、若シ今後其ノ方策ヲ誤ツテ、當該地方ノ住民ノ期待ニ背クヤウナコトガアツタナラバ、是非非常ナ重大事デアルト云フコトデアリマシタガ、私共モ全ク左様ニ考ヘテ居ルノデアリマス、此ノ通貨對策ト致シマシテハ、今後色々研究モ重ネナケレバナリマセシ、又現地ノ知識經驗ヲ持つテ居ラレル方々、又斯ウ云フ方面ノ政治的ノ御見識ノアル方方ノ御意見モ伺ヒマシテ、慎重ニ對策ヲ講ジナケレバナラヌト思フノデアリマス、差當リニ於キマシテハ當該地域ニ於キマシテ、我方方ニ協力致シマスル住民ニ對シマシテハ、是ガ必要トスル物資ハ出來ルダケ供給スルヤウニ、我方方ニ於テ配意ヲ致サナケレバナラヌト考ヘルノデアリマス、併シ此ノ方面ニ於キマシテモ十分ナルモノガ、品物ニ依リマシテハナイノデアリマシテ、更ニ考ヘラレマスコトハ、南方諸地域相互間ニ於ケル物資ノ交流ノ問題デアリマシテ、

一ツノ地域ニ不足シテ居ル物ハ、南方諸地域ノ中ノ他ノ地域中カラ之ヲ出來ルダケ補フト云フヤウナ、南方諸地域間ニ於ケル物資ノ交流ト云フコトモ、今後大イニ實行スル必要ガ出來テ來ルト思フノデアリマス、今後ニ於テモ物資ハ必ラズシモ十分ナラザル状態デアリマスルガ、只今ノ状態ニ於テ出來ルダケ供給スルコトヲ心掛ケ、又南方諸地域間ニ於ケル物資ノ交流ト云フコトモ考ヘマシテ、尙ホ足ラザル所ニ付キマシテハ、我方國ノ斡旋ノ下ニ於キマシテ、日滿支ヨリ是ガ資材ヲ出來ルダケ供給スルコトヲ斡旋シタイト考ヘテ居ルノデアリマス

更ニ物資ノ方面ニ於キマシテ左様ニ考ヘテ居リマスル外ニ、現地ニ於ケル財政制度ノ把握ト云フコトモ、出來ルダケ速カニ行ハナケレバナラナイト思フノデアリマス、ノミナラズ又現地ニ於キマシテハハ購買力ノ吸收ニモ努メナケレバナラヌノデアリマシ、ソレカラ現地ニ於ケル物價政策、其ノ他ニ付キマシテハ、或ル程度ノ統制的ナル措置ヲ執リマシテ此ノ物資ト通貨トノ間ノ均衡ヲ保持スルト云フコトニ萬全ヲ期サナケレバナラナイト思フノデアリマス、只今御話ニナリマシタヤウニ所謂「インフレ」對策ヲ重要視スベキ點ニ付テハ、全ク御同感デアリマシテ、ソレノ具體的ノ對策ニ付キマシテハ、概略只今申上ゲマシタヤウナ方向ニ考ヘテ進メテ居ルノデアリマス、尙又具體的ノ方策ニ付テハ各方面ノ意見モ斟酌シマシテ、今御話ノヤウニ全ク住民ノ期待ニモ背カナイヤウニ、我方方ノ目的ヲ達シツツ、又資源ヲ圓滿ニ獲得出來ルヤウニ努メタイ、斯様ニ考ヘテ居リマス

○小山(谷)委員 惟フニ今谷口次官ノ御話ノアリマシタ通り、要スルニ軍政當局ノ直面シテ居ル問題デ、大藏省ガ之ヲドウト云フコトヲハツキリ御話ノ出來スコトハ御尤モト思ヒマス、惟フニ斯ウ云フモノノ取扱ニ付テモ、大藏當局ニハ其ノ關係筋カラ必ズヤ御相談ノアル問題ダト思ヒマスルカラ、ドウゾ只今御話ノヤウナ意味ニ於テ成ベク「インフレーション」ヲ避ケル見地カラ適當ナ御指導アラントコトヲ御願ヒシテ置キマス

更ニ私ハ南方「インフレ」問題ト關聯シテ非常ニ重要ダト思ヒマスルコトハ、成程次官ノ御話ノ通り所謂共榮圈内ノ物資ノ流通ト云フコトモ非常ニ大切デアツテ、出來ルダケ其ノ方面ニ御盡力ニナルコトハ御尤モデアリマスガ、私ハ我が日本トシテ考ヘナケレバナラヌ非常ニ重大ナ問題ガ一ツアルト思ヒマス、ソレハ、所謂軍票ナリ、札ヲドシノ、バラ撒ク、之ヲ如何ニシテ回收スルカ、是ハ申上ゲルマデモナク、谷口次官ノ如キハ多年支那ニ於テ此ノ問題ニ可ナリ惱マサレ、其ノ體驗ヲ持つテ居ラレル、再ビ同様ノコトヲ南方方面デ繰返シテ先程モ申シタ通り今向フデハ支那トハ全然事情ヲ異ニシテ皇軍ヲ歡迎シテ居ル、其ノ歡迎シテ居ル南方異民族ガ、聽テ「インフレ」ノ爲ニ生活マデ脅威サレルト云フヤウナコトニナリマシタナラバ、折角ノ戰果モ臺ナシニナツテシマフ、ソコデ是ハ餘程我が國トシテ考ヘテヤラナケレバナラヌ、而シテ私ハ此ノ所謂戰果ヲ收メルト云フコトト、大同小異位ノ重要サヲ以テ考ヘネバナラヌコトハ、今此ノ戰果ヲ收メルトコトヲ主目的トシテ、産業營團ガ御承知ノ通り色々ノ遊休施設ヲブチ壞シテ居ル、是ト密接ナ關聯ヲ持つテ來ルト私ハ思フノデス、日本ハ戰争ヲ遂行スル爲ニ相當大キナ札ビラアノ

〔速記中止〕

ノ資材供給ノ方ニ活用スルト云フコトノ可  
否ニ付テハ、ドナラヲ選ブカト云フコトニ  
付テハ、是ハ慎重ニ考ヘナケレバイケナ  
イゾ、斯ウ云フ御話デアルト思フノデアリ  
マスガ、是ハ私共モ同様ニ考ヘテ居ルノデ  
アリマス、若シ南方ノ關係ニ於キマシテ、  
今原料ノ關係上已ムラ得ズ遊休シナケレバ  
ナラナイト云フヤウナ狀況ニ立至ツテ居ル  
モノニ、原料ノ供給ガ出來マシテ、サウシ  
テ其ノ製品ヲ南方ノ方ニ持ツテ行ツテ、向  
フノ住民ノ需要ヲ充タスト云フコトガ出來  
ルヤウニナリマスレバ、是ハ海ニ都合ガ宜  
シイノデアリマスガ、此ノ關係ノ實現ハ私  
ハ中々容易ダハナイト思フノデアリマス、  
南方ノ原料ヲ獲得スル、ソレヲ丁度將ニ遊  
休セントスル設備ノ原料ニ使フト云フ關係  
ガ巧ク成立ツト致シマシテモ、運輸ノ關係  
其ノ他ニ於キマシテ、直グニハ中々困難ダ  
アラウト思フノデアリマス、併シ御話ノ筋  
道ト致シマシテハ、此ノ際遊休設備ノ處理對  
策ヲ講ジツツアル今日ノ場合ニ於キマシテハ、  
南方ニ物資ヲ供給シナケレバ、ナラナイト云  
フ關係ヲ考慮ニ入レテ、其ノ考慮ノ下ニ遊休  
設備ノ中デ「スクラップ」ニスルモノト、シ  
ナイモノト云フヤウナ仕分ケノ關係ヲ考ヘ  
ナケレバナラス、是ハ全ク御考ヘノ通りデア  
リマシテ、今後遊休設備ノ處理對策上、吾  
吾ト致シマシテモ十分考慮スル所アリタ  
イ、左様ニ考ヘテ居リマス

考ヘテ戴カナケレバナラス點ハ、例ヘバ「フイ  
リッピン」ノ砂糖ノ問題デアリマス、御承  
知ノ通り「フイリッピン」ハ彼處デ百數十萬  
「トン」ノ砂糖ヲ生産シテ、其ノ砂糖ヲ米國  
ニ輸出シナガラ、米國ノ領土デアアル關係上  
無稅デ「アメリカ」ニ入ツテ行キマス、併シ是  
ガ今皇軍ノ威力ニ依ツテ米國カラ離シテ、或  
ハ日本ノ領土トナリ、或ハ獨立「フイリッ  
ピン」ト云フ形ニナツタ時ニ、米國ガ「フイリ  
ピン」デ出來ル砂糖ヲ無稅デ入レルヤウ  
ナコトハアリマセヌ、サウ致シマス、アノ  
生産「コスト」ノ高イ「フイリッピン」ノ砂糖  
ト云フモノハ、是ハ絶對ニ成立タナイ、是  
ダケハ極メテ明瞭デアルト私ハ確信致シマ  
ス、サウ致シマス今日南方開發ト云フコ  
トト關聯シテ、親切ニ考ヘテヤラナケレバ  
ナラヌコトハ、此ノ「フイリッピン」ニ於ケ  
ル、而モ最モ大キナ産業ノ一ツデアリ、彼  
等ノ生活資源デアリマス所ノ砂糖經營ヲド  
ウスルカ、私ハ是ハ南方開發金庫トシテハ、  
直チニ考ヘテ行カナケレバナラス重要問題  
ノ一ツデアルト思ヒマス、幸ヒニ私ノ知レ  
ル現地ノ調査等ヲ參照致シマス、此ノ  
砂糖ハ是ニ廢メテモ餘計困ラス、ソレハ砂糖  
ト云フモノハヤハリ「アメリカ」ノ大資本ガ  
ヤツテ居ル、「フイリッピン」ニハ「フイリッ  
ピン」人ガヤツテ居ルモノモ相當アルヤウ  
デスガ、其ノ多クハ「アメリカ」ノ大資本  
ガヤツテ居ル、ソコデ之ヲ只今御話ノ棉作  
ニ轉業スルト云フ可能性ハ相當ニアル、今  
南方共榮圈ヲ考ヘテ見マス時ニ、此ノ開  
發金庫トシテ考ヘテ見マス、今谷口次官  
ノ御話ノ所謂日本ノ遊休設備ノ原料ヲドウ  
スルカ、政府トシテハ支那專變以來此ノ問  
題ニ付テハ可ナリ御苦心ニナツテ居ルヤウ

デアリマスガ、中々其ノ解決ハ容易デヤナ  
イ、如何ニ獎勵致シマシテモ、サウ急速ニ  
此ノ十億ノ南方民族並ニ吾々國民ガ必需ト  
致シマスル棉手ニ入レルト云フコトハ、  
蓋シ容易デハアリマセヌ、ソコデ直チニ今  
御話致シマシタ「フイリッピン」ノ砂糖問題  
ノ解決ト相並ンデ考ヘナケレバナラスコト  
ハ、此ノ原料ノ棉ナノデス、「タイ」佛印方  
面ニ行ツテ見マシテモ、棉作問題ニ付テハ  
政府ハ相當御勉勵ヲサレテ居ルコトモ、過  
日私ハ親シク見テ參リマシタ、斯様ニシテ  
原料問題ハ相當ノ難點デハゴザイマスケレ  
ドモ、只今申上ゲタヤウナ、各方面ノ非常  
ニ急速ニ其ノ施設ヲ要スルヤウナ問題ト相  
並ンデ進ンデ參リマスレバ、是ハ相當考慮  
ノ餘デアリト私ハ考ヘテ居リマスノデ、ソ  
レ等ノ點ヲ併セテ御考究ヲ願ヒタイ、斯  
ウ云フヤウナ洵ニ重要ナ關聯ヲ持ツテ居リ  
マスカラ、是ダケ御參考ニ申上ゲテ、私ノ  
質問ハ是デ打切りマス

○谷口政府委員 只今「フイリッピン」ノ砂  
糖ノコトヲ引イテ御話ニナツタノデア  
リマスガ、成程今「アメリカ」ニ對シマシテ  
九千九百萬「トン」ノ輸出ガアリ、八十七萬  
四千「トン」ノ砂糖ヲ「アメリカ」ニ出シテ居  
ルト云フ問題デアリマスガ、此ノ「フイリッ  
ピン」ニ於ケル農作物ノ轉換問題、是ハ洵ニ  
御卓見ト思フノデアリマシテ、將來ノ問題  
トシテハ大イニ考究シナケレバナラスト思  
フノデアリマス、砂糖ハ現狀ニ於テハ之ヲ  
生産シテ「アメリカ」ニ輸出スルコトニ依リ  
マシテ、「フイリッピン」ノ經濟ニ貢獻致シ  
テ居リマスケレドモ、今後南方共榮圈ノ形  
成ノ方向如何ニ依リマシテハ、ソレヲ他ノ  
種類ノ農作物ニ轉換シテ行クト云フコトモ、  
今後ノ問題トシテハ大イニ考究ノ餘地ガア  
ルト思フノデアリマス、南方開發金庫ガ成  
立チマシタ後ニ於キマシテハ、政府、民間、  
各方面能ク其ノ方針ヲ研究致シマシテ、開  
發金庫ト致シマシテハ其ノ趣旨ニ合ヒマス  
ルヤウナ融資、又ハ投資ノ方針ヲ執ツテ行  
クコトニ致シタイ、左様ニ考ヘル次第デア  
リマス

○前田委員長 是ニテ質疑ハ終了致シマシ  
タ

○前田委員長 是ヨリ討論ニ入りマス、發  
言ノ通告ガアリマス、カラ、順次之ヲ許可致  
シマス——鹽川正藏君

○鹽川委員 私ハ翼贊議員同盟ヲ代表致シ  
マシテ本案ニ對シテ贊成ノ意ヲ表スル者デ  
アリマス、唯此ノ際一言希望ヲ附加ヘテ置  
キタイト思ヒマス、今回ノ大東亞戰爭ノ雄  
大ナル作戰ニ依リマシテ南方各地ヲ占領シ  
タト云フコトハ、之ニハ國民ハ舉ゲテ大ナ  
ル希望ト期待ヲ掛ケテ居ルノデアリマス、  
而シテ南洋ノ資源ハ我が國防國家建設並ニ  
生産擴充ノ上ニ必要缺クベカラザルモノデ  
アリマス、又南方住民ノ生活安定ヲ圖ルト  
云フコトハ、大東亞共榮圈ノ指導者デア  
ル我が國ノ責務デアルト信ズルノデアリマス、  
本金庫ハ此ノ重大ナル使命ヲ擔ツテ生レマ  
シタ唯一ノ立法ト考ヘルノデアリマス、併  
シ其ノ内容ニ於テ、本金庫ノ資金ハ臨時軍  
事實カラノ貸付ニ依ルトカ、又本法施行ノ  
南方地方ハ現ニ軍政治下ニアルト云フヤウ  
ナ、特殊ノ事情ニアルマスルカラ、他ノ同  
様ノ金庫ヨリモ其ノ經營ハ一層面倒ナコト  
ト思ハレルノデアリマス、由來國策會社、  
金庫ト云フ風ナモノノ經營ハ、動モスレバ  
放漫ニ流レ、熱意ヲ缺キ、國家ニ損失ヲ負

ハシ、國民ノ非難ヲ受ケル虞ガアリマスルカラ、政府ハ本案ノ運営ニ當ツテハ、周到ナル注意ヲ以テ監督ヲサレ、所期ノ目的ヲ達成サレルヤウ切望致シマス、是ダケヲ附加ヘマシテ贊成致シマス

○前田委員 服部岩吉君

○服部(岩)委員 私人同交會ヲ代表致シマシテ本案ニ對シマシテ贊成ノ意ヲ表スル次第デアリマス、只今鹽川君カラ切ナル希望意見ガゴザイマシタ、ソレハ本員モ亦同様希望スル者デアリマス、茲ニ贊成ノ意ヲ表シマス

○前田委員長 笠井重治君

○笠井委員 私人第一控室ヲ代表致シマシテ本案ニ贊成ヲ致シマス、只今鹽川、服部兩君カラ御希望ガアリマシタヤウニ、今回ノ大東亞戰爭ノ成果ヲ全ウスルニ付キマシテハ、其ノ政治的、經濟的發展ノ根本施設ヲナスコトガ最モ緊要デアルト思ヒマス、

而シテ此ノ際ニ於キマシテ本案ノ通過ヲ見マスルコトハ、國民トシテ洵ニ慶賀ノ至リニ堪ヘマセス、此ノ場合ニ於テ政府ハ之ヲ施行スルニ當リマシテハ、從來ノ弊風ヲ避ケ、從來ノ蹉跌ヲ避ケ、以テ新シイ覺悟ノ上ニ我ガ民族ノ南方進展ニ寄與スルコトガ出來マスルコトヲ、切ニ希望ヲ致ス次第デアリマス、斯カル希望ヲ以テ本案ニ贊成ノ意ヲ表スル次第デアリマス

○前田委員長 富吉榮二君

○富吉委員 私人興亞議員同盟ヲ代表致シマシテ、他會派ノ諸君ト同様贊成ノ意ヲ表スルモノデアリマス、國民ノ南方開發ニ對スル期待ハ、重且ツ大ナルモノガアリマス、先日來ノ熱心ナル同僚委員諸君カラノ御議論ハ、正シクソレヲ物語ツテ居ルモノト思

ヒマス、隨ヒマシテ政府ハ此ノ議論ニ鑑ミ、國民ノ期待ニ副フベク此ノ法案ノ運用ヲ誤ラザランコトヲ希望致シマシテ、贊成ノ意思ヲ表明致シマス

○前田委員長 討論ハ是ニテ終局致シマシタ、是ヨリ採決ニ入りマス、本案ニ贊成ノ諸君ノ御起立ヲ願ヒマス

(議員起立)

○前田委員長 全員一致贊成デアリマス、本案ハ全員一致原案通り可決致シマシタ(拍手)

本委員會ノ審議ハ是ニテ全部終了致シタノデアリマス、各委員諸君竝ニ政府側諸君ノ連日ノ御精勵ニ對シマシテ深ク謝意ヲ表シマス、委員會ハ是ニテ閉會致シマス、  
午前十一時四十分散會